

本ニュースレターは IFC のお客様に送付しております。



1) IFC、開発金融の拡大に向け世界の大手保険会社と 35 億ドルの信用保険契約で合意



国際金融公社（IFC）は、2023 年 9 月に、IFC の協調融資運用ポートフォリオ・プログラム（Managed Co-lending Portfolio Program）において、日本を含む世界各国の大手保険会社と 35 億ドルの信用保険契約を締結しました。これにより、途上国の民間金融機関に対し、今後 6 年間にわたり総額 70 億ドル以上の新規の中長期融資が可能となりました。本案件は、より多くの民間資金を開発課題の解決に動員する取り組みの一環で、信用保険の活用により金融機関向けの融資拡大を通じ、女性経営者を含む中小企業支援や気候変動対応の促進に取り組む現地民間金融機関の与信力を高めることを目的としています。詳細については IFC のプレスリリース（[目](#)

[本語](#)・[英語](#)）をご参照ください。

2) 2023 年世界銀行グループ・IMF 年次総会、予定通りマラケシュにて 10 月 9-15 日開催



世界銀行グループ及び IMF は 2023 年の年次総会を、10 月 9 日（月）から 15 日（日）まで予定通りモロッコのマラケシュで開催いたします。同国中部で 9 月 8 日に起きた大規模地震の被害状況などを踏まえ、慎重な検討を重ねた結果、救援活動や参加者の安全確保に細心の注意を払い、開催することを決定いたしました。この開催が、困難に直面するモロッコと被災者に対する国際社会の支持を示す機会となることを期待しています。今年の年次総会は、“Global Action, Global Impact”をテーマに、貧困撲滅に向け、食料危機や気候変動などの複雑に絡み合う複合的な危機への対

応に向けた取組みについて議論いたします。一部のイベントは、[World Bank Live](#)にてオンライン配信でご視聴いただけます。イベントのスケジュール及び参加登録は、[年次総会 2023 ホームページ](#)（英語）をご参照ください。

3) MIGA-IFC 共催アフリカの投資環境に関するハイブリッド・セミナーを 10 月 13 日に開催

世界銀行グループの多数国間投資保証機関（MIGA）と IFC は、アフリカの投資環境及びそれに向けた各機関の取り組みについてハイブリッド・セミナーを 10 月 13 日（金）に開催いたします。本セミナーでは、アフリカに駐在する日本人職員 2 名がアフリカの投資環境やインフラ投資の機会についてプレゼンテーションを行います。詳細について、[当該イベントページ](#)をご参照ください。

4) 2023 年度世界銀行・IFC・MIGA キャリアフェアを 11 月 7 日に開催

世界銀行グループでは、人事局長および人事担当者の来日の機会を捉え、将来、世界銀行・IFC・MIGA におけるキャリア構築に関心をお持ちの日本の皆様を対象に、キャリアフェアを 11 月 7 日、日経コンファレンスルーム（オンライン参加可）にて開催します。今回のキャリアフェアは二部構成で、第一部は学部・大学院生向け、第二部（午後 7 時～9 時）は社会人を対象として、日本政府の支援による日本人採用プログラム（DFSP）、幹部候補生を採用するヤング・プロフェッショナル・プログラム（YPP）、空席公募、若手職員向けのジュニア・プロフェッショナル・アソシエイト（JPA）などの採用制度を通じた応募や選考プロセス、さらにキャリア構築などの実践的な内容となっています。詳細につきましては、[世界銀行](#)及び [IFC](#) のウェブサイトをご参照ください。

5) 包括的日本信託基金（CJTF）を通じた様々な支援プロジェクト

◆ インドの医療インフラ向上に向けた支援（2023 年 10 月）



IFC は、低所得かつ医療インフラが乏しいインド・オディシャ州の 4 県において、二次医療を専門とする病院を官民連携（PPP）で設立、運営する 4 つのプロジェクトの支援で合意しました。これにより、同地域の住民の医療アクセスや受けられる医療の質の向上に加え、病床数の増加や関連民間投資、医療関係の雇用増加、医療サービスにかかる費用負担の軽減が見込まれています。

◆ [【新報告書】 包括的な雇用：ピラミッドの最下層労働者に経済的機会をもたらす](#)（2023 年 9 月）



世界でピラミッド最下層（BOP）の労働者は 45 億人を超え、その多くはインフォーマル・セクターで就労しており、社会的に脆弱な地位にあります。IFC は、包括的雇用の実践を通じた BOP 労働者の引上げと経済の強靱化に関する報告書を発表しました。企業包括的な雇用の導入で、企業は生産性向上、安定したサプライチェーンや新市場へのアクセスを確保することができます。

◆【新報告書】Powered by Women：ネパールの水力発電セクターにおけるジェンダー多様性を通じた持続可能性とイノベーションの推進（2023年9月）



新報告書は、2020年から2023年にかけてネパールの水力発電セクターの企業が、ジェンダー平等と多様性促進のために測定可能な改善策を実施し、事業運営における男女格差を解消するまでの実際の記録をまとめています。同報告書は、業界内外で大きなインパクトをもたらした水力電力企業の変革的な取り組みを含め、多くの優れた実践例とそこから得られた教訓を紹介しています。

Powered by Women

DRIVING SUSTAINABILITY AND INNOVATION
THROUGH GENDER DIVERSITY IN NEPAL'S
HYDROPOWER SECTOR

September 2023



6) IFC 特集記事

◆ 農場から食卓へーベトナムの味を世界に届ける



ベトナムは、農産物の年間輸出額（2022年）が530億ドルを超える農業大国でありながら、国際基準を満たさない生産や物流、食品安全基準が要因で、長年にわたり高付加価値の市場から締め出されてきました。IFCは、低温処理による品質管理やサステナブルな生産方法の導入、トレーサビリティを高めたサプライチェーン構築の支援を通じ、ベトナムの食品安全基準を高め、農業セクターの収益機会の拡大を後押ししています。

広報・本ニューズレターに関するお問い合わせ・ご意見は、IFCTokyoNews@ifc.orgまでご連絡ください。